

平成 29 年 11 月 20 日 名古屋市長河村たかし 定例記者会見

<https://youtu.be/zuuGARLp9gE?t=29m24s>

名古屋市民オンブズマン作成メモ

29 : 24-

河村市長 名古屋城のエレベーター 取材がありまして、現状どうなっているか

僕はエレベーターはつけない方がよい。

竹中工務店の案 車椅子なら 1 人だけ 人間なら 4 人。

火事になったら大変ですよ。

新しい技術は無いか 月にまで人が行って戻ってくる時代。

家康が見たらびっくりする。

某地域の最大の自動車会社にも頼んでいる。

和歌山大学の中嶋秀朗教授 ロボットの専門家

「難しい課題だが研究している」

市の担当と話し合っている。

名古屋城がきっかけで、階段の昇降を簡単にできるよう。

広げていけるようやっている。

名古屋城の天守も。

某新聞に載っていたことを言ったことは一言もない。

必ず喜んでいただけるよう最高の技術を開発しようや。

僕は「福祉団体に言わないいけない、福祉団体と相談しないと」と言っていた。

憤懣やるかたなし。

福祉の皆さんの会館。

実際に相談してくれていい。

大変困難であることは間違いない。

相談しているが「危険だからびびる」

まだ四・五年ある。

38 : 00

河村市長

障害者団体の皆さんが出てきて。

怒る人もでると思いますよ正直いいまして。

必ず障がい者の皆さまには必ず技術を開発してまだ四・五年。

近いうちに話し合いたい。

上がっていったところ中にぐるっとまわると

本当に火事になった場合、エレベーターに頼ってはいかえっていかんよ

42 : 50

毎日新聞

「エレベーターの件 あと四・五年ある」

詳細設計に落とし込むには時間が無い

河村市長

なっていない

毎日新聞

形になっていない。研究チームを作ってはどうかということか。

河村市長

研究チームを作るとのこと。

僕はちょっと設計技術者が集まって。

昇降用のロボット、技術。

一般の会館でも使える。

毎日新聞

竹中がやるのか？

河村市長

別個にやる。

世界中の人が喜んでくれる

毎日新聞

具体的にチームを作るのか

河村市長

今のところはない

作ってはどうか

そこはまだええと思いますけどね。

階段自体は決まっている。一番高いの 50 度。

一段一段が高くて距離があるのが難しい。

普通のビルで車椅子の皆さんがどんどん上がってくる。

エレベーターもありますが

大きいチャンスとして

毎日新聞

明日障害者団体が要望書を出しに来る

河村市長

僕はエレベーターより、必ず障がい者の皆さんに

竹中さん 1人しか乗れない。

でかいエレベーターを作れという人はあまりおらんでしょう。

姫路城もない。犬山城もない。

毎日新聞

それは戦前から残っている、、、

河村市長

名古屋城も図面が残っているから同じでしょう。

これでちょうど車椅子の皆さんが喜んでいただけるような
技術は出来ると思いますよ